

2021年7月20日

各 位

会 社 名 株式会社オリエンタルコンサルタンツホールディングス
代表者名 代表取締役社長 野 崎 秀 則
(JASDAQ・コード番号2498)
問合せ先 取締役統括本部長 森 田 信 彦
TEL 03-6311-6641

株式会社オリエンタルコンサルタンツグローバル インド国ヴァラナシ国際協力・コンベンションセンター建設計画 開所式

当社グループの事業会社である株式会社オリエンタルコンサルタンツグローバル（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：米澤栄二）は2021年7月15日、コンサルティングサービスを実施した、インド国ヴァラナシ国際協力・コンベンションセンターの開所式が開催されました。式典には、インド側からモディ首相をはじめ、ヨギUP州首相、日本側から鈴木哲在インド日本大使、松本勝男 JICA インド事務所長らが出席され、同社からは、インド現地法人 Oriental Consultants India(OC India)会長 阿部玲子さんが出席しました。また、菅義偉日本国首相からのビデオメッセージが寄せられました。

ヴァラナシ市は、ガンジス川沿いの 3000 年の歴史を持つ世界最古のリビングヘリテージ*1 の一つとも言われ、宗教や文化の中心として栄えてきた中心都市です。2015 年には UNESCO*2 の音楽都市にも認定されていますが、その活動を発信・交流するためのインフラ不足が課題とされてきました。

ヴァラナシ国際協力コンベンションセンターは、2015 年 12 月の日印首脳会談をきっかけに、「日印友好の象徴」として、日本の無償資金協力により建設されました。1,200 席規模のメインホールとそれに付随する舞台機構設備を有するこのホールは、叡智の象徴となるように願いを込めてモディ首相により“ルドラクシャ（菩提樹の実）”と命名されました。

同社は共同企業体*3 の幹事会社として、本プロジェクトの調査段階から携わり、設計、施工監理のコンサルティングサービスを実施してきた他、劇場の運営・維持管理体制の構築を支援するソフトコンポーネントも実施しております。施設建設は株式会社フジタが担当し、COVID-19 の影響で工事の一時中断を余儀なくされましたが、事故もなく無事工事を終了することができました。

今後は、この“ルドラクシャ”において国際会議、文化・芸術行事等が開催され、ヴァラナシの知的・芸術的・人材交流と人的資源開発の活性化、観光業における経済発展効果に資することが期待されています。

*1リビングヘリテージ (Living Heritage)：有形無形を問わず“有効活用されている文化遺産”の総称

*2 UNESCO (国連教育科学文化機関)：文学、映画、音楽、工芸、デザイン、メディアアート、食文化の創造産業の7分野において、世界でも特色のある246都市(令和元年10月31日現在)をその分野の都市として認定している。

*3(株)オリエンタルコンサルタンツグローバル、(株)日建設計 共同企業体

関連リンク：<https://www.youtube.com/watch?v=kS-qvWI41CA>



モディインド国首相による記念植樹、ヨギ UP 州首相（右から 3 人目）、アナンディベン UP 州知事（右から 2 人目）、鈴木日本大使（右端）



南側外観



記念銘板のお披露目
左よりアナンディベン UP 州知事、モディ首相、鈴木哲日本大使、ヨギ UP 州首相



菅義偉日本国首相からのビデオメッセージ
壇上左より 鈴木哲日本大使、アナンディベン UP 州知事、モディインド国首相、ヨギ UP 州首相、ラドハ BJP 国家副首相



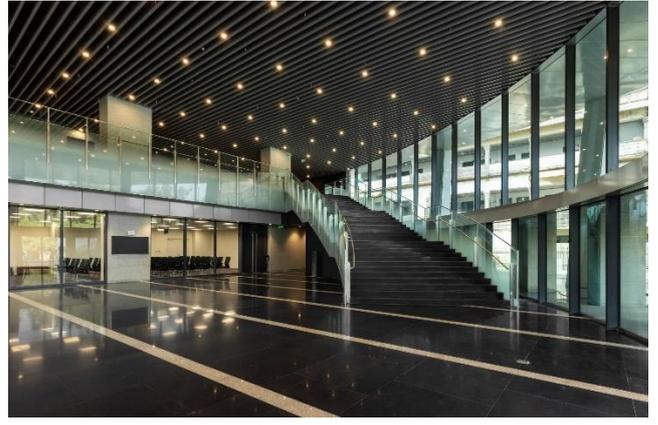
会場客席最前列 右端から 太田フジタインド代表、松本 JICA インド事務所所長、OC India 会長阿部玲子さん



銘板の前でインタビューに答える
OC India 会長 阿部玲子さん



ホール・ステージ側全景



エントランスホール

<本資料に関するお問い合わせ先>

株式会社オリエンタルコンサルタンツグローバル

担当 広報室 富田早季

TEL: 03-6311-7570 FAX: 03-6311-8020 URL:www.ocglobal.jp